

神保町周辺活性化デザイン計画プロジェクト — 共立女子大学 —

目的

「神保町周辺活性化デザイン計画プロジェクト」はデザインコースの学生によるデザイン開発と提案が目的ではあるが、最終的な到達点は神保町への顧客誘致である。その為、学生の最終提案・発表会后デザイン内容の精査を経て、実現可能と思われる案件に関しては、関係者による協議の上、実現する事が目指す最終的な到達点である。



神保町周辺活性化デザイン計画 冊子(左) マップ(中央) 学生作業風景(右)

研究内容・結果

家政学部 建築・デザイン学科 デザインコース
グラフィックデザイン演習Ⅲ
「神保町周辺活性化デザイン計画プロジェクト」
(林田廣伸 教授 田中裕子准教授)

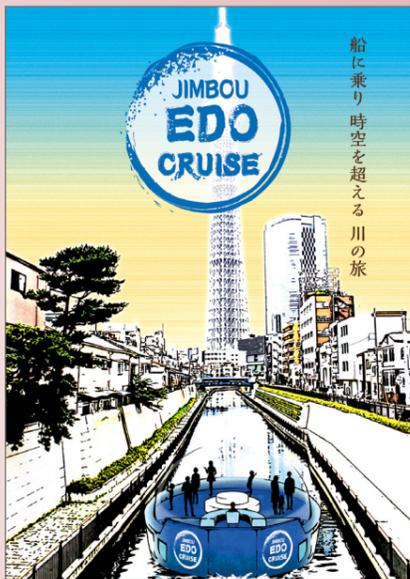
34名の履修学生が6チームに分かれ、【遊び・夢・ロマンの心、神保町】の戦略ラインのもと、各デザインプロジェクトに取り組んだ。

- ① 神保町周辺水路開発クルージング
- ② 共立講堂復活ライブ
- ③ 神保町サテライトラジオ設立
- ④ 神保町周遊ミニバス
- ⑤ 神保町ウォーキングJシューズ開発
- ⑥ 神保町個人飲食店応援

平成28年6月24日の中間発表会及び7月29日の最終提案・発表会には、千代田区役所や神保町周辺の企業経営者およそ30名の方々にご参加いただき、貴重なご意見を伺った。



最終提案・発表会(平成28年7月29日)



① 神保町周辺水路開発クルージング・プロジェクト



② 共立講堂復活ライブ・プロジェクト



③ 神保町サテライトラジオ設立・プロジェクト



④ 神保町周遊ミニバス・プロジェクト



⑤ 神保町ウォーキングJシューズ開発・プロジェクト



⑥ 神保町個人飲食店応援・プロジェクト

考察・まとめ

平成28年10月15日・16日開催の共立女子大学の学園祭、および平成29年1月23日から3月25日まで千代田区図書館においてパネル展示を行い、成果を広く公開した。また、作品報告冊子を制作し、展示会場でも配布した。展示を見た方から「展示されている計画はどれも興味深いので、できることならぜひ実現してもらいたい。」など、多くのフィードバックを頂いた。



共立女子大学 共立祭においてパネル展示(平成28年10月15日・16日)



千代田区図書館においてパネル展示(平成29年1月23日～3月25日)